

あなたと日本共産党をつなぐ かけはし



ワイ・ムード(青年の気持ち)

高校・大学へ進学されるみなさん、
社会人となられるみなさん、

おめでとうございます

民青同盟に加盟し、社会を動かす主人公に！

民青同盟（日本民主青年同盟）は、15歳から30歳までの青年の自主的組織です。青年の切実な要求にこたえ、社会進歩をめざす活動をおこなうとともに、日本共産党を相談相手に、科学的社会主義と日本共産党綱領を学び、自然や社会、文化について、広く学んで人間性をはぐくみ、社会の担い手として成長することをめざしています。

今年は3・11の大震災と原発事故から10年。民青同盟も東北3県にボランティアを派遣してきました。そして今、コロナ禍のなかで、格差と貧困が広がり、学生を中心に、フードパントリープロジェクト（食料支援）の活動を行っています。あなたも、ぜひ民青同盟に!!



バーベキューで交流（コロナ前）



奨学金の拡充求めて宣伝

日本共産党東部北地区委員会 青年後援会
〒346-0012 久喜市栗原 333-1 ☎0480-22-9296

共産党 東部北 検索
<http://jcptoubukita.blog.shinobi.jp/>



No.20

SPEECH

日本共産党 北関東ブロック
**オンライン
演説会**

書記局長 **小池晃**

北関東から116万票以上を

5月2日 午後2時
YouTubeで配信予定

衆院議員 塩川鉄也
前・衆院議員 梅村さえこ
党茨城県副委員長 大内くみ子



我がまち紹介⑩
幸手市

したいところは「権現堂公園」です。春、千本のさくらが一キロの長さの堤の両側に花のトンネルを造ります。堤の下に広がる菜の花との色の対照が見事です。水仙、あじさい、曼珠沙華も植えられ、



日光街道と御成街道という二つの道が合流する宿場町です。御成とは將軍が日光社参の折に通ったからです。

四季を通して楽しめる公園となっています。



堤を降りて吊り橋を渡ると「行幸」湖があります。久喜市や五霞町との境界にあり、他目的調整池で2004年「彩の国まごころ」国体にカヌーの競技会場となったところ。定時になると、大きな噴水が虹をつくり出します。

両方ともデイトスポットにおすすめです。

幸手市 T・M

新型コロナ若者アンケート実施中! (中間報告)

2月末から1万人若者アンケートに取り組んでいます。中間報告ですが、その傾向をみると・・・

【コロナでどんな影響がありましたか?】

“仕事やバイトがなくなった”が34%、“孤独を感じる”が26%、“お金がなくて食費を削っている”が25%などでした。

【政治にがんばって欲しいことは?】

“税金の使い方の見直し”が77%、“緊急の現金給付”が60%、“コロナの感染対策”が54%などでした。

【若者×社会/政治 コロナ危機で変わったことは?】

“こんなにもすぐに生活危機になってしまったとわかった”が38%、“いまの「経済システム」は続かないと考えるようになった”が38%などでした。

引き続きご協力ください。

第7回フードパントリープロジェクト (食料支援)

とき 4月17日(土) 午後3時30分～4時30分
ところ 東武動物公園駅西口 (ボランティアスタッフは3時集合)

第6回は3月20日、第7回は4月17日となりました。“バイトが減って大変、食費を切り詰めている”など、切実な声が寄せられています。連絡くだされば会場以外にもお届けします。



主催: 民青同盟埼玉県委員会 090-6048-0230 (佐藤)
同 東部北湯けむり班 090-7230-9239 (柳澤)

いっしょに考えませんか?

～学習会のご案内～

① Black Lives Matter ～人種差別を考える～

3月28日(日) 11:00～12:30

米国で起こった警官によるジョージ・フロイド氏の暴行死事件への抗議行動は世界に広がりました。そして、コロナ禍のなかでアジア人への差別も顕在化しています。この問題は、人種差別への怒りととどまらず、植民地主義、奴隷制度、奴隷取引に対する歴史的抗議、歴史的見直しをせまるものへと発展しています。動画を観ながら、いっしょに考えてみませんか?

② ジェンダー平等社会の実現 ～野党連合政権の展望～

4月18日(日) 11:00～12:30

日本共産党参議院議員の山添拓さんが女性後援会で講演しました。許されない森発言、ジェンダーギャップ121位の日本、コロナ禍でいっそう際立った不平等・・・国会の動き、日本共産党の取り組み、野党の関わり方などの話がDVDになりました。DVD視聴後、意見交換をしましょう。ご参加ください。



会場: 日本共産党東部北地区委員会 (久喜市栗原333-1) 電話 0480(22)9296
主催: 青年後援会

マスクをつけてご参加を。会食はしません。

菅政権に代わって、

“5つの改革”で希望のもてる 新しい日本へ

1 格差だし、家計第一の政治に

- 医療・介護・保育などケア労働の待遇を改善。
- 最低賃金時給1500円、雇用は正社員があたりまえに。
- 大学の学費を半額に。本格的な給付奨学金を。
- 消費税5%に緊急減税を。経営悪化の中小企業は納税免除。

2 憲法まもり、立憲主義をとりもどす

- 安保法制など憲法違反の法律を廃止。集団的自衛権の行使容認を撤回。
- 「モリカケ」「桜」など国政私物化の真相究明。学術会議「任命拒否」の撤回。
- 憲法9条改憲は許さない。



3 いいなり外交やめ、自主・自立の平和外交へ

- 辺野古新基地の工事ストップ。普天間基地の無条件返還を。
- 米国製武器の爆買いなど大軍拡にメス。
- 核兵器禁止条約に署名する。
- 中国による尖閣諸島、南シナ海など覇権主義、香港やウイグルなどでの人権侵害にキッパリ反対。

4 グリーン・リカバリー——自然と共生を

- 石炭火力の計画的な廃止、再生エネルギー普及で、2050年CO2排出実質ゼロを実現。
- 原発再稼働ストップ、原発ゼロの実現。
- 人も動物も環境もみんな健康に——ワンヘルス・アプローチに至急と取り組む。

5 ジェンダー平等を実現、個人尊重の政治に

- 選択的夫婦別姓制度の実現。
- 性暴力の根絶へ、「旅行・宿泊要件」撤廃、「同意要件」新設。
- リプロダクティブ・ヘルス&ライツ(性と生殖に関する健康・権利)の保障。
- 少人数学級の実現。
- 文化・芸術復興基金の創設。